当社社員(駅務管区社員)の新型コロナウイルス感染について

当社社員の新型コロナウイルス感染が確認されましたので、ご報告申し上げます。お客様ならびに関係者の皆さまにはご心配おかけいたしますことを心よりお詫び申しあげます。

1 感染した社員

浦安駅務管区 行徳地域(行徳駅勤務)

男性 40歳代

※駅業務中はマスクを着用し、手洗いうがいの励行、アルコールによる手指消毒等を行っているほか、 駅事務室や改札口においてはビニールシートを介することで飛沫感染防止に努めておりました。 ※当該社員は、直近2週間以内に海外への渡航歴はありません。

2 概況

3月11日(木) 非番 夜に発熱の症状。医療機関を受診したところ扁桃腺によるものと診断。 3月14日(日)まで自宅待機。

3月15日(月)休業 症状が改善しないことから医療機関を再度受診し、PCR検査を実施。 3月16日(火)まで自宅療養。

3月17日(水)休業 PCR検査の結果「陽性」と判明。

現在、当該社員は自宅で療養しており、今後については保健所の指示に従い対応してまいります。

3 対応状況

- (1) 当該社員と同じ職場に勤務する社員を含めて、保健所の指導も仰ぎながら接触のあった者の洗い出しを行い、濃厚接触と判定された社員はおりませんでした。
- (2) 当該社員と同じ職場に勤務する濃厚接触の社員はおりませんでしたが、念のため1日3回の検温を行い、経過観察を実施しています。今後、発熱等の症状が見られた際は、保健所の指示に従い対応を行います。
- (3) 当該社員が勤務していた事務所等の消毒作業を実施済みです。

これまで、マスクの着用や手洗い・うがい、手指のアルコール消毒等の社員の感染予防対策を実施して まいりましたが、今回の事象を受けて、引き続き徹底を図ってまいります。

今後も関係行政機関と連携するとともに、保健所の指導を踏まえながら対応を行ってまいります。

2021年3月17日 東京地下鉄株式会社